

## 【作成例】

# 実測平面図

前回申請時の図面をスキャンして作成する際には、文字等が鮮明になっているか確認する。  
不明瞭で読み取りできない場合は、改めて作成する。



天竜川

河川名と流向を記載

占用箇所を囲うなどして図示

河川区域の線、河川保全区域の線を図示する。  
なお河川区域界と官民境界が異なる場合は、官民境界線も図示する。

現地確認を行い、前回申請時の図面と相違があれば修正をすること。※その際には許可申請書の乙様式も併せて修正

また、乙様式に記載した工作物と名称・数量が一致した平面図とする。

品名	数量	単位	備考
コンクリート	15.1	m <sup>3</sup>	
鉄筋	1.2	t	
砕石	10.0	m <sup>3</sup>	
砂	5.0	m <sup>3</sup>	
土	20.0	m <sup>3</sup>	
その他	...	...	...

